



西合志第一小学校 学校だより 第23号 令和2年2月13日

# くすのき

文責 校長 平井 一郎

## なわとび大会～ONE TEAM～

2月6日(木)になわとび大会を実施しました。短縄のひとり跳びでは、自己の運動技能の向上を目的に、学年対抗の長縄跳びではなかまづくり、集団づくりを目的に取り組みました。1月中旬ぐらいから体育の時間だけでなく休み時間や朝から練習している姿を多く見かけました。大会当日は、持久跳び(低学年1分30秒、中学年2分、高学年3分)から始まり、練習してきた跳び方に挑戦するチャレンジ跳び、長縄跳びを行いました。特に長縄跳びでは各学年とも声を掛け合いながら頑張っていました。苦手な友達の背中をそっと押してあげたり、失敗しても励ましたりとONE TEAMとなることができました。大会が終わっても、高学年のすごい技に刺激を受けた低学年の子どもたちが、休み時間などに練習している姿を見ることができます。



持久跳び



長縄(1年)



長縄(4年)



長縄(5年)



閉会式・表彰

## 家庭での学習～学年+10分～

先日、全学年の子どもたちに家庭での学習の様子について調査したところ、約7割の子どもたちが目標の「学年+10分」の学習ができていました。学校でも現在、学年のまとめ等に力を入れ、子どもたちの学力向上に向けた取組を進めております。全員の子供たちが目標時間を達成すると共に、1～4年生は『家の人に言われなくても宿題や次の日の準備ができる』5・6年生は『宿題だけでなく自主学習も進んでできる』ように、引き続き励ましていきたいと思っております(詳しくは配付しております『育ちのものさし』をご覧ください)。

各家庭でのご協力をお願い致します。

